

### 3 学期始業式（全日制） 校長講話

皆さん、明けましておめでとうございます。終業式で、「一年の計は元旦にあり」の話をしました。目標は立てられましたか。学習面でのこと、部活動でのこと、プライベートでのこと……。もしまだ考えてない人がいたら、実現可能な目標は、しっかりした振り返りができているかどうかで決まるそうです。自分自身を振り返り、また自分を取り巻く環境など、諸々のことに視野を広げて考えてみてください。ただ何となく過ごすのではなく、具体的な目標を早めに立て行動することで前向きになれると思います。新年を迎えた今がチャンスです。

昨年7月から8月にかけて、長野県教育委員会で携帯電話、スマートフォン、メディアプレイヤー、ゲーム機、パソコン等のインターネット使用について小・中・高校生対象にアンケートを実施しました。そのうち、県内1,496名の高校生からの回答からのインターネット利用は、98.2%、ほぼ全員です。平日の利用時間については、3時間以上が40%、5時間以上が15%に及んだそうです。内65%の生徒自身が使用時間を長いと感じているそうです。そして、その分家庭学習時間が短くなったと答えた生徒が32.2%、睡眠時間が短くなったと答えた生徒が30.7%、です。

高校生は、学習時間と睡眠時間を削ってスマホ等を使用しインターネットを使用している実態が分かったということです。自分が望んで睡眠時間や学習時間を削っているのか、友人との交流を優先して削ることになってしまったのか。みんなはどうですか？スマートフォン等のゲームなどに依存していませんか？進学にせよ、就職にせよ、自分の進路を叶えるためには、今、すべきことを考えなくてはなりません。睡眠時間を削って、健康を害したり、授業中いねむりをしているようでは、困ります。

今「サイレントベビー」という言葉があるそうです。赤ちゃんが、泣いたり、ぐずったりしているときに声をかけたり、子守唄を唄ってあげたりしないで、コミュニケーションもとらず、あやすこともしないでスマートフォンなどをいじっているだけとか、スマホやテレビに子守をさせているだけだと、無表情で反応の薄い赤ちゃんになってしまい、その赤ちゃんを「サイレントベビー」というのだそうです。幼いころの性質は年を取っても変わらないという「三つ子の魂百まで」ということわざがあります。スマホ依存症になり、自分だけでなく子供にも影響を及ぼすことは避けたいものです。

さて、今日から始まる3学期は皆さんの卒業・進級が決定する大変大事な学期です。

3年生は、センター試験が来週末に迫りました。体調万全にし、最善を尽くしてください。また、2月からは自宅研修に入ります。自覚と責任を持った行動をしましょう。

1・2年生にとっては、進級学年0学期ともいうようになりました。2学期「1」の評価をもらった人たちが、みなさんの中にもいます。「先生がなんとかしてくれる」なんてことは、ありません。自分でなんとかしてください。心して取り組まないと大変なことになります。今の学年でやり残したことの無いようしっかり取り組みましょう。

2年生にとっては、運動部活動はあと数ヶ月です。5月中旬のインターハイ予選東信大会、県大会で多くのクラブは一区切りとなります。4月になってから慌てても時間はありません。進路実現と並行して、しっかり計画を立て、悔いの残らないようにしてください。文化部は8月に行われる「2018信州総文祭」の準備が本格的に始まっています。それぞれの部門での活動にしっかり取り組み成功させましょう。

皆さんそれぞれの活躍を期待しています。以上始業式の挨拶とします。